

市議団ニュース

連絡先

2021年 3月31日号

杉野 修 58-9010 渡辺昌代 21-9058

石田利春 52-7260 平間益美 23-9519

【議員団控室（市役所5F）の住所・久喜市下早見85-3】

「日本共産党久喜市議団ブログ」更新中です

特別会計・修正案

高すぎる国保税を引き下げます

◆コロナ禍での「子育て世帯に対する支援」の目的から、国保税のこども均等割りはゼロ円にします。

0才から18才まで2123人分。

5994万3千円。一般会計から繰り入れます。

水道料金の基本料金を
2か月分免除します◆13ミリ、20ミリ、25ミリの口径を接続する世帯、65789世帯対象。
1億4378万5780円

◆2月議会は、会期を3月30日まで延長して閉会となりました。コロナ「第4波襲来をどう防ぐかが問われましたが市の予算・事業には、その「戦略」が見えず、議員団は、予算修正でその事業案を示しました。

一般会計・修正案

※予算修正に対して他会派の議員は、質疑も討論もなく反対し否決されました。PCR検査など、文字通り命と暮らしを守る修正だったので、残念です。

【新規事業】PCR検査・障がい者施設、介護施設などの職員対象にスクリーニング検査で、陽性者に適切な医療行為をすることができ、感染防止につなげることができます。

6260万円・対象者3130人×1万円×2回分

【上乗せ事業】子ども医療費助成・18才・高校卒業まで対象年齢を引き上げて、コロナ禍で苦しむ子育て世帯への応援をします。

対象年齢の医療費実績から積算 7200万円

【新規事業】すべての小中学校の体育館にエアコンを設置するための調査を行う費用です。1校当たり170万円で調査します。

170×32校分 5440万円

【削除する予算】コロナ対策に重点配分するので、スマートインター整備は不要不急として繰り延べします。1586.5万円

個別接種をする
医療機関です！

個別接種実施医療機関（ファイザー社製ワクチン対応）

予約は、全てコールセンターまたはWEBで受け付けます。
予約に関する各医療機関へのお問い合わせはご遠慮ください。

地区	医療機関名
久喜地区	愛生会内科・婦人科クリニック
	あかりクリニック
	新井医院
	あらい胃腸科皮膚科クリニック
	新井病院
	久喜江南クリニック
	久喜メディカルクリニック
	斎藤医院
	しゅろのき内科クリニック
	しらさきクリニック
	新久喜総合病院
	高橋クリニック
	土屋小児病院
	野原医院
	扶願堂たかぎクリニック
菖蒲地区	みさか内科クリニック
	宮本医院
	吉田内科クリニック
	よしば診療所
	岩崎医院
栗橋地区	重城泌尿器科クリニック
	しょうぶ眼科・内科
	三須医院
	宮嶋整形外科
	山崎整形外科
鷺宮地区	浅川医院
	さかた内科クリニック
	南栗橋脳神経クリニック
	わたなべクリニック
	相沢内科医院
鷺宮地区	朝比奈医院
	岸田医院
	高田医院
	高橋医院 東鷺宮病院

※この他、訪問専門の医療機関等のご協力も得られる予定です。
※令和3年3月19日時点の情報であり、今後変更する場合があります。

ワクチン接種の予定は？



【接種までの流れ】

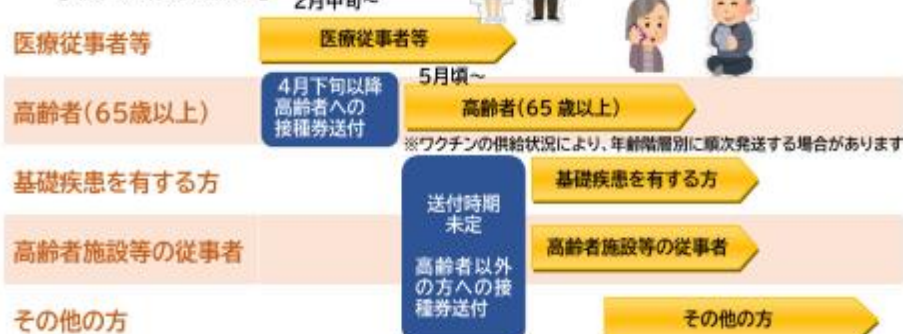
①4月下旬以降に久喜市から接種券(クーポン券)が郵送されます。
※なお、接種券(クーポン券)は国が示した接種の優先順位に基づき、順次発送します。

②ワクチン接種を希望する方は、「Web予約サイト」または「久喜市コロナワクチンコールセンターに電話」で予約をしてください。

※現時点では、ワクチン供給の時期が未定のため、予約の受付はしていません。

③予約日になりましたら、予約をした実施医療機関または接種会場に行き、接種を受けてください。1回目のワクチン接種が完了後、2回目の接種予約を行い、2回目の接種を受けてください。

【接種の優先順位】



ワクチン接種は「集団接種」と「個別接種」(左の表)があります。

◆集団接種の会場は4箇所

①久喜市総合体育館 ②菖蒲 ③栗橋
④鷺宮の各保健センター

◆久喜総合体育館アリーナまでは久喜駅からシャトルバスが出ます。(無料です)

◆タクシーは往路上限2,000円補助あり。

コロナワクチン
コールセンターへ
0480-22・
5670 (コロナゼロ)

2月議会

コロナ封じ・暮らし応援の予算修正案を否決！

杉野おさむ

久喜市桜田3丁目7-1-504



新型コロナ押さえ込みを最優先課題にせよ

問 12月、1月とこの2か月で急速に感染が拡大してきている。市はこの状況をどう見ているのか。

答 埼玉県では、市町村別の数値を公共していないので全体数内になるが、「入院中・704人」「宿泊療養・215人」「自宅療養・475人」「死亡・452人」で、「感染経路」は「同居家族から160人」「利用施設から30人」「入所施設で29人」「勤務先から47人」とクラスターが特徴である。

問 自宅療養や、(ホテルに) 宿泊療養という言葉は「感染症法」にあるか。本来は「入院」が法の定めではないのか。

答 法にはないと認識する。特措法の方で定めがある。

問 自宅療養者、宿泊療養者にはパルスオキシメーターで血中の酸素飽和度を調べるため、貸し出しているが、全員に行き渡っているか、確認したか。自宅で亡くなった方もいる。

答 行き渡っていると認識している。

問 私達は、1年前の予算議会から「攻めのPCR検査で感染者を早期に見つけ出して保護、入院へ」と市の対応を求めてきた。しかし一向にコロナをなくすという積極的な「戦略」が見えてこない。

答 埼玉県の方で、高齢者福祉施設関係の従事者に対して検査を進めているので、協力していく。

問・主張 PCR検査や抗体検査などを効果的に実施していく「社会的検査」が重要だ。「検査をする」から「経路調査をする」「囲い込む」陽性者は「待機、療養の環境に置く」。こうした「戦略」が必要ではないか。ワクチン頼みではだめだ。検査・療養・生活支援、これをセットで進めるべきだ。

平間ますみ

久喜市本町8-4-1



Q：子どもの均等割りの廃止を求める

A：国の責任において実施されるべき

問 厚労省は来年4月から子育て世代の経済的負担軽減の観点から、未就学児の均等割を一律5割削減するとしており、財源内訳は国1/2、都道府県1/4、市町村1/4の負担割合となっている。未就学だけではなく当面、児童・生徒の均等割りを廃止すべきと考え伺う。均等割が賦課されている未就学児・児童・生徒の数を伺う。

答 未就学児595人、児童704人、生徒417人。

問 均等割りは未就学児・児童・生徒それぞれ年間39000円であり、子育て世代の保護者にとっては大きな負担になっている。均等割りを廃止した場合の市の財源は5500万円弱である。児童生徒も含め廃止を検討すべきと考えるが如何か。

答 財源を捻出するには様々な努力が必要になる。現段階において実施の考えはない。

問 市長は代表質問の中で福祉、教育の充実に力を入れる。子どもは国の宝だとまで表明された。今私が求めているのはそのことの実現である。一般会計、特別会計で500億円以上の久喜市の財源があれば実現できるはずである。

答 子育て支援策については国の責任で実施すべきと考える。今後も更なる支援を国に要望する。

住宅リフォーム助成制度創設について

問 昨年11月議会の中で、制度の創設を求めた際、既存建築物耐震補強等助成制度を見直すとあった。その内容を伺う。また、住宅リフォーム助成制度もあわせて検討するべきである。

答 助成対象を平成12年5月31日以前に建設した住宅迄拡充する。市民の意見を伺ったうえで改定する。住宅リフォーム助成制度を追加することは考えていない。

一般質問報告第2弾・市民の声よ、とどけ！

石田としはる

久喜市栗橋東5-7-21



大規模水害対策、緊急情報架電システムの取組は

問 携帯電話など持っている方は対象外。対象にすべき。

答 事情がある場合は個別に話を伺い対応していく。

問 既に募集始めていますが、今現在何件ぐらい来ていますか。

答 3月22日現在で、6件になっている。

要望 台風シーズン前に今一度、案内の周知を実施すべき。

公共施設個別計画、栗橋の「市民プラザ」新設計画は

問 栗橋総合支所を除却し、新たに市民プラザを建設する。2024年に建設するとするが、建設場所など概要はどのように。

答 行政サービスセンター、図書室、コミュニティセンターの機能を有する複合拠点施設を整備。建設場所は早急に具体化する。

問 建設場所など、市民も参加して、審議する組織の立ち上げは。

答 市民参加の可否についても今後検討していきたい。

水道使用料 基本料金の2ヶ月免除を求める

問 この間、給水停止の執行を中断し、水道の基本料金免除を2か月間実施し、市民から歓迎されている。今一度基本料免除すべき。

答 緊急事態宣言発出に伴う基本料金免除の実施は考えていない。

問 国の臨時交付金も使えるのか。金額にしていくらになるのか。

答 交付金の対象になる。金額は約1億4,520万円になる。

主張 水道会計と臨時交付金を活用し実施すべき。

渡辺まさよ

久喜市所久喜705-3



自殺者を無くす対策にしっかり取り組んでいただきたい

問 令和3年、新年になってすぐに親子無理心中という悲しい事件が起きてしまった。あつてはならない事であり、なぜ救えなかったのか、悔やまれてならない。二度と繰り返さないためにどう取り組んで行くのか。

答 経緯について把握していない。市民が個人として尊重され、生きがいが持てるよう自殺対策計画の施策を推進していく。

問 私達日本共産党は12月25日に緊急の申し入れを行い、「コロナ感染拡大で緊急事態が目の前の今、年始年末の休日体制時でも市民の相談体制を取ってほしい」と要求した。市民の命・暮らしを守る相談体制や市民への周知は出来ていたのか。

答 警備員と連携し電話等の相談体制を確保した。

問 周知が無ければ意味が無い。SNSなどの情報が無い市民には広報紙が重要な媒体だ。しかし1月号にはコロナ対策や関連記事など市民が知りたい情報がいっさいなかった。問題だ。

答 3月号では現状を鑑み、予防的な内容を掲載する予定だ。

ごみ処理施設整備基本計画について

問 基本方針には「搬入された廃棄物は可能な限り資源化を図る」としているが、久喜市は資源化されていたプラごみを燃やす計画を出している。おかしいことではないか。

答 新たな処理施設ではプラごみは燃やせるゴミとして焼却、エネルギーの回収で有効利用する事とした。